

2022年8月

都市ガスをご利用のお客さま各位

出雲ガス株式会社

### ご契約内容の一部改定について

平素は出雲ガスをご利用いただき誠にありがとうございます。

さて、弊社の都市ガス料金は、原料費の変動を適切に毎月のガス料金に反映させることにより、料金の透明性を高めるため、「原料費調整制度」を導入しております。

昨今の世界的な資源価格の高騰に伴い、都市ガス原料の輸入価格も大幅な上昇が続いています。このような状況下、原料価格の変動をより適切にガス料金に反映させ、今後も安定した供給を継続していくために、弊社と致しましては、原料費調整制度の一部見直しを下記のとおり実施することと致しました。

今後とも、お客さまに安心して都市ガスをご利用いただくことを基本理念に、経営効率化によるコスト削減に努力し、都市ガスの安定した供給とお客さまの安心安全の確保に努めてまいります。何卒、引き続きご愛顧賜りますよう、お願い申し上げます。

#### 記

##### 1. 原料費調整制度の見直しについて

- ・上限バンドの撤廃（原料費調整を行わない範囲の撤廃）

現行、平均原料価格の変動が、基準平均原料価格の1.6倍を超える場合は調整を行っていませんでしたが、この度、この上限を撤廃するものです。

**尚、この見直しにより、基本料金、基準単位料金の変更はございません。**

基準原料価格		上限価格	
平均原料価格	78,780 円/ t	126,050 円/ t	
現行	基準原料価格を下回る場合、調整額マイナス (調整単位料金が下がる)	基準原料価格を上回る場合、調整額プラス (調整単位料金が上がる)	126,050 円/ t を超えた部分は調整額に反映致しません
改定後	基準原料価格を下回る場合、調整額マイナス (調整単位料金が下がる)	基準原料価格を上回る場合、調整額プラス (調整単位料金が上がる)	

##### 2. 変更実施日

2022年9月検針分より実施させていただきます。

以上（裏面ご参考）

○原料費調整制度とは

弊社都市ガスの原料は、LNG（液化天然ガス）とLPG（液化石油ガス）を使用しており、原料費は為替レートや原油価格の動きによって変動します。

原料費調整制度は、このように変動する原料費を、一定期間ごとにすみやかに単位料金（1m<sup>3</sup>あたりの単価）に反映させることを目的とした制度です。

$$\text{調整単位料金（円/m}^3\text{）} = \text{基準単位料金（円/m}^3\text{）} \pm \text{調整額（円/m}^3\text{）}$$

出雲ガス会社株式会社

〒693-0022 島根県出雲市上塩冶町2388-1

TEL 0853-21-0267

事業者登録番号 H0011